

大型ドアへの取組み

サンワイズでは大型ドアへの取組みを積極的に行っています。

【3600W×4000H両開きフラッシュドア】(写真左)
片側に鋼板を増貼りして、どの程度の重量をどのくらいの期間耐えられるかを試験しました。

【2210W×4255H片引きスライド框ドア】(写真右)
工場内に設置し、実際に使用することで開閉試験を行いました。

【4380W(※)×5040H両開き框ドア】(写真下)
同じく工場内に設置し、重量試験を行いました。扉右下には「くぐり戸」が付いています。

※ 製作許容範囲外です。通常は製作しておりませんので、ご要望がありましたらお問い合わせください。



「製作寸法外の扉は出来ないか。」「こんな用途の特殊なドアが欲しい。」といった要望がありましたら、お気軽にご相談下さい。

社内試験について

サンワイズでは社内試験設備にて様々な試験を行っています。



【結露試験室】(写真上)

二室間の温度差や湿度を調節することで、扉やガラスの表面に結露が発生する条件を把握し、商品開発に役立っています。

暖温側	温度	+15°C~+35°C(±1°C)
	湿度	50%RH~90%RH(±1%)
低温側		+10°C~-30°C(±3°C)

【スライドドア用開閉試験装置】(写真左下)

スライドドアを自動で開閉させ続けることで耐久試験を行ない、商品の改善に役立っています。

【開き扉用開閉試験装置】(写真右下)

同じく開き扉を自動で開閉させ続けることで耐久試験を行ない、商品の改善に役立っています。

